「青森ねぶた祭囃子方」海外動画配信事業



ATV 青森テレビ

自己紹介

(株)青森テレビ 福士義丸

趣味:ゴルフ/ジョギング/読書

2000年3月㈱青森テレビ入社 2002年3月同東京支社営業部配属

広告主並びに広告会社とテレビCM受注業務に携わる一方で、2007年から地域のキラーコンテンツである「青森ねぶた祭」において、県内外から来青された観光客や祭演者に向けた広告プロモーションを担当。2019年からは、インバウンドや地域の魅力発信を目的に総務省放送コンテンツ海外展開強化事業に取り組み、青森県内の自治体と連携し、台湾やシンガポールの地上波放送局と共同制作番組を担当。2020年J-LOD事業で制作したブランデットコンテンツ「ねぶたのない夏」では、配信先である台湾メディアとの調整や青森ねぶた祭運行団体協議会や主催者との折衝など行う。

レジュメです

- ① 企画の経緯
 - なぜブランデットコンテンツを作ろうとしたのか?
 - ➤ JLODにエントリーするつもりではなかった?!
 - ▶ なぜ台湾だったのか?
- ② 制作・配信したコンテンツについて
 - ▶ 再生回数、反響、入賞?!
- ③ まとめく気づきと感想>
 - ▶ 県外目線の構成作家の存在
 - ▶ 民放ローカル局は媒体を持つ制作プロダクションである

なぜ、「ねぶたのない夏」のブランデットコンテンツ を作ろうとしたのか?



実は ブランデットコンテンツを 制作する予定はなかった…。

総務省の補助事業を活用し、 青森県のインバウンドに向けた、 台湾との共同制作番組企画を準備をしていた。

青森県産りんごの中で海外輸出の約95%が台湾へ! 台湾の皆様にとってメジャーブランドである 「青森りんご」

2019年に青森⇔台湾に定期路線が開設!



ねぶたのな夏

▶地元ローカル放送局は一体何ができるんだろう?!

▶何か動き出したい!

▶地元にいる運行団体の方に電話取材を行う。

▶ねぶた師の支援の動きがあった ✓クラウドファンディングや山車を制作する機会など、ねぶた師を中心 とした支援が中心だった。

▶運行団体の皆様にもスポットが当たるべきではないか?!
✓それこそ、囃子方の皆様じゃないか!

- ▶その結果、以下のような「企画背景」に至る。
 - ✓青森ねぶた祭運行団体の皆様宛てに書いたものである

企画背景

中止決定された「青森ねぶた祭」。実行委員会によると、前進の「青森港まつり」から「青森ねぶた祭」に名称変更した1958年以来中止は初。毎年4月下旬になるとねぶた小屋が完成し、7月までねぶた師は大型ねぶたの山車制作の準備に取り掛かり、祭囃子を奏でる囃子方も会館や集会場、岸壁などに集合し約3か月間の練習をし、本番に備える。それもすべてが中止になってしまいました。

ですが、**囃子方の一部の団体**は、オンラインを使って練習、且つねぶたを応援する人々に少しでも喜んでもらいたいと**YouTubeチャンネルを開設**。また、披露する場もないにも関わらず、7月から練習を再開。**披露する場、思いっきりお囃子をやる場が欲しい**という気持ちは、22団体すべて一緒ではないでしょうか?

そこで弊社が持つ**映像制作力を活かし、囃子方の皆様のお役に立てないか考え、コロナ対策のための各省庁の補助事業を探し、**海外へのデジタル配信を念頭に置いた映像制作・発信を行う事業支援の制度と出会いました。

今回、昨年7月のエバー航空定期便が就航し、官民とも重要なマーケットである台湾を配信先にし、**台湾のインターネット事業社と連携して**、来る翌年の青森ねぶた祭に向けて、**ねぶた囃子の披露する場を創出し**、**囃子方の皆様、国内外のねぶたファン、そして地域の皆様に少しでも喜んで頂きたいと考えています**。

ねぶたのな夏

青森ねぶた祭・囃子方⇒ブランデットコンテンツ



テーマ: 「音」

制作・配信したコンテンツについて

■制作物タイトル:ねぶたのない夏

■分数:9分50秒

■ストーリー: 2020 年、青森の夏に、ねぶた囃子は響かなかった。

囃子方を夢見る少女と、耳の聞こえない台湾人の少年。 ねぶたを愛する少女の想いが、小さな奇跡を起こす…!

【台湾版】

■配信先の国:台湾

■配信先メディア:ETtoday新聞雲 https://www.ettoday.net/

■配信URL: https://boba.ettoday.net/category/230/252849

■配信期間:2021年1月15日~2月28日終了予定

■再生回数:89,668回 (※2/28時点)

【日本版】

■配信先の国:日本

■配信先:YouTube https://www.youtube.com/

■配信URL: https://www.youtube.com/watch?v=IGzH-bf5-4

■配信期間: 2021年1月22日~2月28日終了予定

■再生回数:11,272回 (※2/28時点)

※1分 告知用映像YouTube配信: https://www.youtube.com/watch?v=l-f1Q4n-rsQ

再生回数: 2,484回 (※2/28時点)





◇出演・スタッフ

囃子方を夢見る少女・日向:ジョナゴールド

台湾人の少年・ジュンホン: 小林大雅

日向の父:山上進

ねぶた囃子・演奏協力:青森ねぶた運行団体協議会 撮影協力:ねぶたの家 ワ・ラッセ A-factory

星野リゾート奥入瀬渓流ホテル

題字 ねぶた師 北村麻子 music: haruka nakamura

監督:長根雄之

制作・著作:青森テレビ





ねぶたのな夏

実施結果一覧

実施結果一覧表

メディア	Description	実施成果
ETtoday	ETtoday サイト内 (生活+旅行) 動画配信	総合ページビュー 89,668回
	ETtoday 新聞雲+旅遊雲SNS(Facebook) 動画再生回数	566,531回

※2021年2月28日までの集計データ

嬉しかったこと・地元の反響



嬉しかったこと・映文連アワード2021優秀賞受賞

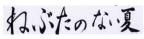
コーポレート・コミュニケーション部門 部門優秀賞

選考経緯: コロナ禍で青森の夏祭り「ねぶた祭」が中止されるなか、前年に定期便が就航した台湾マーケットでも配信されたWeb 映像。ねぶたの囃子方を夢見る少女・日向と台湾人の少年・ジュンホンとの温かい交歓を描いている。二人の近況を知らせるメールやり取りが続くなか、2020年春、コロナ感染拡大の影響でねぶた祭の中止が決まる。「演奏だけなら出来るのではないか」というジュンホンのアドバイスを受け、日向も動いた。彼女の想いが叶って、秋に囃子方の演奏が響く。そしてそれが思いがけない奇跡も引き起こす。耳の聞こえないジュンホンに手術に踏み出す勇気を与えるという、後半の物語の展開が感動的でとても心に残っている。青森と台湾、SNSを通じての若い二人の爽やかな交流を描きつつ、ねぶた祭囃子方の演奏の場を創出していく、地元の人々の熱い思いがこもった優れた青森ねぶた祭りブランディング・ムービーとなっている。



中文連 與像文化製作者連盟

JAPAN ASSOCIATION OF AUDIOVISUAL PRODUCERS, INC.



嬉しかったこと・第4回日本国際観光映像祭ダブル受賞





制作面において



構成作家の存在 ※県外出身

制作面において



東京(県外)から 故郷を想う目線で行ったこと。

民放ローカル局は



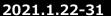
TV (ラジオ) 媒体を活用できる 制作プロダクションでもある

PR施策概要

わっち!!を中心に、番組本編、Facebook、ツイッター、そしてCM枠も活用してPRして参ります。 ツイッターはりんご娘公式ツイッターにもリツイートして頂き、りんご娘のファンからも拡大を目指します。

2021.1.22 ジョナVTR (本編2分)







予告編(60秒)



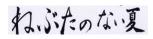




2021.1.15 (予定)







▶2022年8月



青森ねぶた祭開催予定!

そして



「ねぶたのない夏60秒篇」 動画を御覧ください。